

【寄せられたご意見の要旨とそれに対する市の考え方】

- 案件 十日町市中心市街地活性化基本計画（案）
- 募集期間 平成 25 年 3 月 7 日（木）～平成 25 年 3 月 26 日（火）
- ご意見の件数 1 件

●ご意見に対する市の考え方

ご意見の要旨	市の考え方
<p>十日町市及び津南町は、世界的識者から「世界史の中でも驚異的な文明文化を持った日本民族の元祖・発祥の地で、この十日町に縄文の王国があったと思わせる」と言われるほどの縄文の歴史・文化・自然・人々のくらし・遺産という有形無形の財産が継承されてきたが、まちづくりに生かしていない。</p> <p>50年・100年にわたり栄え得る未来志向の「現代版・縄文の王国・芸術文化自然の楽園特区」を宣言し、世界に誇り得る特区として認定されるような、世界的オンリーワンの衣・食・住の基本的・総合的な観光（教養・実感型）文化都市を目指し実現するまちづくりを、国県と共にやり遂げるような構想に今から取り組むべきと思う。</p> <p>そうすれば世界から国賓が呼べるようになり、観光客も世界中から 300 万人の入込が見込める。</p> <p>大地の芸術祭は、この縄文のまちづくりに包含されるべきだし、今の 10 分の 1 の予算で 10 倍・20 倍の効果を未来永劫発揮できると確信する。</p>	<p>十日町市には、たくさんの魅力ある地域資源がたくさんあります。雪国ならではの生活文化、織物やそばに代表される地元産品、棚田や里山、信濃川などの自然や景観などは、どれひとつとっても自信をもって発信できる地域資源です。また、昨年第 5 回展が開催され、過去最大の盛り上がりを見せた大地の芸術祭は、新しく加わった大きな魅力の一つと言えます。</p> <p>「現代版縄文王国のまちづくり」としてご提案されている縄文時代の遺跡や出土品も、十日町市を代表する地域資源であり、なかでも国宝火焰型土器は、歴史的文化的価値を世界的に認められた十日町市の大切な資産のひとつであると言えます。</p> <p>十日町市中心市街地活性化基本計画(案)の中では、これら市内に点在する様々な魅力や地域資源を中心市街地とつなげ、中心市街地から発信していくことで、にぎわいの創出を図っていくことが大切であるとして、地域資源の情報発信など具体的な取り組みを行うこととしています。</p> <p>今回お寄せいただいたご提言は、今後、中心市街地の活性化を進めるにあたって、参考にさせていただきます。</p>